

北名古屋市議会だより vol.54

またる



きた なごや市議会を しる

今回は北名古屋市議会の議会改革についてをピックアップ!



そもそも議会の改革は
何のために、どんなこと
をするの?



議会の活性化や開かれた
議会のために、時代の流
れに合った改革をします。

今までに行ってきた
議会改革を
ご紹介します。



平成20年12月
議員の研修に関する
条例制定

●現在8名の市議会モニターが活躍
しています。平成29年度も募集を
します。詳しくはP5をご覧ください。

平成20年10月
災害時における
議会对応の作成

平成19年4月
議会改革推進
協議会の設置

●議会改革推進
協議会は、全議
員で構成され、主
に議会をより良く変
えていくための話し
合いをします。

平成20年7月
市議会モニター制度実施

●現在、東日本大震災、熊
本地震を参考に、大規模
災害を想定した見直しを
議員間で検討しています。

CONTENTS

第4回定例会の結果.....	P 4	委員会における審査報告.....	P14
平成29年度市議会モニター募集.....	P 5	モニター意見箱.....	P15
一般質問.....	P 7	議員紹介・編集後記.....	P16
平成29年第1回定例会の予定.....	P13		

NEXT STAGE

今後も積極的に改革を進めていきます。



●議長の任期を2年にする
ことで、より職務に精通し、
行財政運営の進捗状況の管理や
議会改革に取り組みやすくなり
ます。

- 他にもいろいろ
- 議会基本条例の制定
- 一般質問における対面方式の実施
- 一般質問における一問一答式の導入
- 議会傍聴における資料の貸出し
- 予算特別委員会、決算特別委員会の常任委員会化
- 議会だより全面リニューアル 等

●会議開催から概ね5日後
(土日祝日を除く)には
議会のホームページに
アップしています。

平成25年
第3回定例会から
議会インターネット
録画中継を開始

平成26年4月
議員定数を3名削減、
24名から21名に

平成28年4月
政務活動費の改定
1万円→上限3万円(月)

平成30年
改選時から
議長の任期を2年
に変更

平成28年度から
行政視察の見直し
委員会単位から会派
又は個人に

●今まで行っていた行政視察を、
政策が同じ議員同士または議員
個人にて行うこととしました。

表紙紹介

鈴木 春佳さん
(名古屋芸術大学4年)

この作品は、『雪の日の東庁舎と銅像』
というテーマで名古屋芸術大学の学生
さんに描いていただきました。



平成28年 第4回定例会の結果

会期23日間 11月29日～12月21日

今回の議案

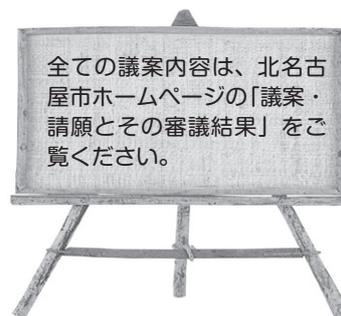
条例の制定及び改正 ……	9件	補正予算 ……	1件
規約の変更 ……	1件	指定管理者の指定 ……	3件
人事案件 ……	1件	意見書(議員提案) ……	1件

議案番号	議案名	議決結果
議案第90号	北名古屋市職員の給与に関する条例の一部改正について	全員賛成 原案可決
議案第91号	北名古屋市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	賛成多数 原案可決
議案第92号	北名古屋市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	賛成多数 原案可決
議案第93号	平成28年度北名古屋市一般会計補正予算(第3号)について	全員賛成 原案可決
議案第94号	北名古屋衛生組合理約の変更について	賛成多数 原案可決
議案第95号	北名古屋市老人ホーム入所判定委員会条例及び北名古屋市地域包括ケアシステム推進協議会条例の一部改正について	
議案第96号	北名古屋市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	
議案第97号	北名古屋市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	全員賛成 原案可決
議案第98号	北名古屋市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	
議案第99号	北名古屋市児童発達支援事業所の設置及び管理に関する条例の制定について	
議案第100号	北名古屋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	賛成多数 原案可決
議案第101号	指定管理者の指定について(陽だまりハウス)	
議案第102号	指定管理者の指定について(六ツ師児童館)	全員賛成 原案可決
議案第103号	指定管理者の指定について(井瀬木児童館)	
議案第104号	人権擁護委員の候補者の推薦について	全員賛成 異議なし
議案第105号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の提出について	賛成多数 原案可決

今号では、色の付いている議案をピックアップします。
なお、議案質疑等は委員会のページ(P14・15)に掲載しております。



全ての議案内容は、北名古屋市ホームページの「議案・請願とその審議結果」をご覧ください。



会計名	補正額	予算総額
一般会計	8億8,958万円増	280億2,816万円

PICK UP

今回の補正予算における主な事業として、

- ・経済対策臨時福祉給付金給付費
- ・師勝西児童クラブ整備事業
- ・中学校空調機整備事業

があります。

なお、中学校空調工事は平成29年度に繰り越して実施し、着工は4月頃を予定しています。



※本議会だよりでは1万未満の端数は切り捨てて記載しています。

平成29年度 市議会モニター募集

市民の皆様から議会活動及び議員活動についての意見、要望等をお聴きし、市民ニーズを反映した議会運営を図るため、「市議会モニター」を募集します。

職務／①市議会の会議を傍聴し、議会運営の見聞を広げるとともに、意見、提案等を文書により提出。

②議会が行うアンケートに回答。

応募資格／満18歳以上で市内に在住、在勤又は在学し、市議会に関心のある方

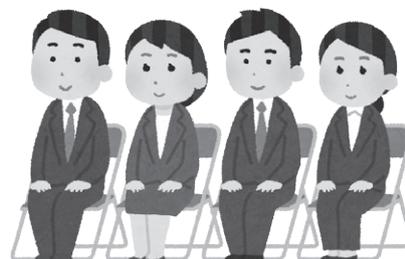
募集人員／10人以内

任期／委嘱の日から平成30年3月31日まで

謝礼／予算の範囲内で支給します。

選考方法／地域、職業、年齢などを考慮し、特に市議会モニター活動に意欲的かつ適任であると判断した方を議長が選任します。

応募方法／議会事務局(東庁舎4階)にある応募用紙またはホームページより印刷し、必要事項を記入の上、平成29年2月28日(火)までに議会事務局へ提出してください。



規約変更

北名古屋衛生組合規約の変更について

可決

この規約の変更により、北名古屋衛生組合の事務に、余熱利用施設（温水プール）及び付帯施設の建設、維持管理及び運営が加わる。

PICK UP

実際にこの事務を開始するのは、平成29年4月1日からとなっており、平成32年度末にプールの供用開始を目指しています。



意見書

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の提出について

可決

国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう要望する意見書を提出する。



PICK UP

意見書の提出に関する議案が可決されると、その意見書に記載されている大臣等に意見書が送付されます。

今回は、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣にそれぞれ意見書を提出しました。

※意見書の全文は、市議会ホームページまたは東西庁舎1階の情報コーナーにてご覧いただけます。

インターネットで議会の録画中継や議案の審議結果等が見られます

北名古屋市議会では、インターネットで議会に関する様々な情報をご覧いただくことができます。



是非、この機会に市民の皆様のアクセスをお待ちしております。

北名古屋市議会

検索

※通信料等はご利用者負担となります。

ホームページはこちらから



一般質問



ここでは、一般質問の一部のみを掲載しています。
一般質問の全ての内容は、動画や会議録（※）でご覧いただくことができます。市ホームページの「市議会」から「議会議録中継」「会議録検索システム」を検索してご覧ください。
※第4回定例会の会議録は2月9日頃掲載予定です。

質問議員 13名

名古屋市との合併の検討について 長瀬悟康(市政クラブ)

合併に対する市民意識調査の結果、賛成が過半数を占めた。今後は、市民に対して合併を判断するための情報を公開し、将来のまちづくりを重視して検討する必要がある。行政としては細かな点まで検討が必要ではあるが、今後はリニア開通などにより、名古屋圏は莫大な影響を受ける。それを踏まえた将来像をイメージできるような情報提供が必要であるが。

- ①市民意識調査の結果の受け止め方と今後の行動方針への影響について。
- ②市民に対して合併を考えるための情報提供や説明をどのように行うのか。
- ③名古屋市、清須市、豊山町への働きかけについて。
- ④合併検討委員会の現状での成果と今後について。

市長答弁

- ①結果は、合併検討の意識を高く感じる一方、約2割の方が慎重な立場だった。今後は市民に真剣に考えていただくため、客観的立場で丁寧に説明する。
- ②客観的な立場の有識者の方からわかり易いお話をしていただき、将来のまちづくりを考えるきっかけにしていきたい。
- ③清須市、豊山町については、状況をみて話を深めたい。名古屋市については、事情や時代的な面がマッチングした時に働きかけていきたい。
- ④市民に影響の大きい課題から優先的に精査しており、合併する、しないで何がかわるかという視点で、市民に市の将来像を描いていただく材料を示すよう検討を進めていく。



名古屋市境

今後の土地利用方針について 大野 厚(市政クラブ)

平成19年に作成した北名古屋市総合計画が来年度をもって満了する。北名古屋市の目指すべき将来像を実現するため、第2次北名古屋市総合計画の策定を進めるとのことだが。

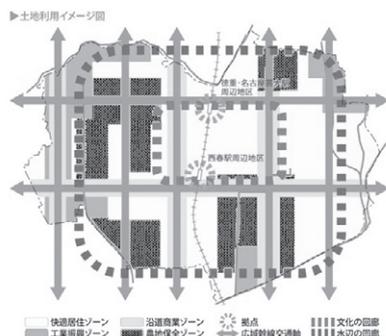
- ①土地利用ゾーン別整備方針の進捗状況、検証について。
- ②今後厳しい財政状況が予測される中での優先すべき都市基盤整備は。
- ③リニア開通に対応した都市整備について。
- ④次の総合計画での土地利用方針は。

建設部長答弁

- ①西春駅西土地区画整理事業を始め、下水道、都市計画道路等、土地利用を図るための基盤整備を推進。市街化調整区域では、農家の意向調査を実施し、農業政策について計画書策定に着手する外、企業立地促進にも取り組む等、ゾーン別整備方針に基づき土地利用が進められている。
- ②新たな財源確保となる沖村西部の土地区画整理事業を始め下水道、治水対策、公園・緑地整備、通学路対策、鉄道の高架化、老朽化施設の維持など、どれも重要である。
- ③交通の利便性を生かし、ひとや企業を呼び込む受け皿となる基盤整備が必要と考える。
- ④第1次総合計画を検証するとともに、人口、リニア等今日的な課題を踏まえ総合的・一体的な土地利用計画の見直しの検討が必要と考えている。

その他の質問

- 総合運動広場グラウンドの照明設備使用料について



第1次総合計画の土地利用方針の図

通学路の安全対策・今後の展開について

猶木 義郎(公明党)



通学路

全国各地の通学路での痛ましい事故をきっかけに、道路交通法が改正され無免許運転などの罰則が強化されたが、通学路での事故が後を絶たない。

私が2011年、2012年と通学路のカラー化と安全対策について一般質問し、他市町に先駆けカラー化を進めていただいたが、まだ潜在的な危険箇所が数多くあるため危険をなくす継続的な努力が必要と考える。例えば、通学時間帯の通行規制や速度規制、視覚に訴える路面表示を充実させ、速度を落とす対策等のソフト、ハードの両面から通学路の安全対策を進めてほしいと考えるが、今後もカラー化のような他市町が手本とするような新たな対策は。

副市長答弁

本市では、2012年から毎年継続して通学路のカラー化の安全対策に取り組んでいるが、ハード面だけでなく関係機関や各種団体の皆様からのソフト面での協力もいただいている。今後の通学路安全確保の更なる推進には、関係機関や各種団体などの連携した総合的な取り組みが必要と感じている。国のガイドラインや実施事例等を参考に合同点検等を基に更なる協議・検討を行い安全確保にむけたハード、ソフト両面での継続的な取り組みを推進したい。

子どもは本市の将来を担う財産であり宝であるという思いのもと、安全・安心のまちづくりに最大限の努力をしていく。また新たな対策としては、利用者目線で、道路付属施設が子ども達の通学の障害とならないよう質的改良を計画検討していきたい。

仮称「ラジオ体操の日」の制定について

神田 薫(市政クラブ)

今年の8月26日に「北名古屋市市制施行10周年記念事業夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が開催され1,211名が参加した。ラジオ体操は、市内7カ所で毎朝続けられている。そこで市制10周年の記念事業であったみんなの体操会の開催記念と共に、運動の健康効果・健康寿命の延伸等を目的として、仮称「ラジオ体操の日」を制定する考えは。また、市民の方々の健康志向への高まりを今後の施策に生かし展開してみたい。

教育部副参事兼スポーツ課長答弁

現在、本市では「北名古屋市ラジオ体操連盟」が組織され約800名の方が活動している。そうした中、更なる健康増進を図ることを目的に夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催した。ラジオ体操は、健康の保持・増進やスポーツをする際の怪我防止の準備運動としても大変有効である。

今後は、この体操会の開催を契機に、市民の健康志向の高まりを活かし、子どもから高齢者まで幅広い年代が、いつでも・どこでも・いつまでも行えるラジオ体操の普及と市民の健康増進を図ることを目的とした「ラジオ体操の日」制定に向け、関係各課及び団体との協議を進めていきたい。

その他の質問

- 高齢者運転免許証自主返納支援事業の拡充について



北名古屋市市制施行10周年記念事業夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

がん検診受診率の向上について

間宮 文枝(公明党)

がんは、早期発見・早期治療が重要であるが、残念ながら本市の受診率は40%も満たしていない。この結果を踏まえ、1つの項目につき一律500円で受診できる「ワンコイン検診」の導入は話題性もあり、検診の啓発にもなると考える。すでに導入をしている名古屋市によると、検診率が向上したとのこと。

- ①市民のがん検診受診率50%達成のための普及啓発推進については。
- ②広報での検診周知を年に1度から増やしては。
- ③受診率の低い子宮がん、乳がんから、検診環境改善の手段として、まずは年齢限定での「ワンコイン検診」を導入する考えは。

健康課長答弁

- ①従来の集団検診だけでなく、医療機関での個別検診を実施するとともに、集団検診の土曜日・日曜日の検診も実施している。また健康マイレージの活用や乳幼児健診等を通してがん検診の必要性を対面でPRしている。
- ②広報の内容充実を検討し実施する。
- ③安価で検診が受診でき受診率向上につながると思うが、財政面への影響が大きくなるため、サービスと受益者負担のバランスを比較・検討し、研究していく。

その他の質問

- 胃がん検診における内視鏡検査の実施について



新川洗堰



検診バス

台風や豪雨災害から市民を守る対策について

大原 久直(日本共産党)

東海豪雨での経験から、台風やゲリラ豪雨など水害から市民を守るため、庄内川の洗堰のかさ上げ、五条川の改修浚渫、豪雨時の市職員のポンプ場での対応等取り組んでいるが。

- ①庄内川、新川、五条川、各河川上流自治体の遊水対策の状況について。
- ②洗堰の閉鎖について。
- ③五条川の改修浚渫工事の現状と今後について。
- ④市内河川の排水機の自動稼働運転について。

防災環境部長答弁

- ①総合治水対策として、雨水貯留施設の整備目標を定めている新川の整備率は、上流自治体の春日井市が約61%、小牧市が約68%であり、北名古屋市は約21%である。
- ②現在、洗堰は、東海豪雨並みの降雨までは越流しない高さまでかさ上げされている。今後は、新川流域市町が連携して庄内川の河川改修と洗堰の整備を要望していく。
- ③今年度中に清須市の巡礼橋までの河川改修が完了予定であり、今後、下之郷堰の撤去の要望とともに、実態調査にも協力していく。
- ④市管理の2か所のポンプ場のうち、1か所は自動稼働が可能であり、もう1か所については、今後検討していく。県管理の2か所については、県から課題を整理して、検討していくとの回答をいただいた。

その他の質問

- 避難所問題について



災害対策本部

消費者教育の現状と今後の対策について

松田 功(市民民進クラブ)

消費者教育は、平成24年に消費者教育推進法が施行され、国や地方自治体において各種施策が実施されている。幼児期から高齢期までの各段階において消費者教育が行われている中、インターネットやスマートフォンの普及によりトラブルや犯罪に巻き込まれる被害者の低年齢化が進んでいる。

「子供の貧困」や「ワーキングプア」が話題となるような社会にあって、若年層を支え、消費者被害から自らを守るとともに社会や環境に配慮できる力強い消費者市民を育て上げることは、経済政策以上に重要な国家的課題である。北名古屋市における消費者教育の現状と今後についての考えは。

教育部長答弁

消費者教育は平成20年の学習指導要領改訂時に重要事項とされ、小・中学生に対して社会科、家庭科などを中心に学習内容の充実が図られている。しかし近年、情報化社会の進展、サービスの多様化が急激に進むにつれて、消費の構造が従来の現金から電子マネーやネット決済などへと大きく変化しているため、実生活に即した教育を新しい情報を取り入れながら創意工夫して進めていく。

また、学校現場だけでなく、広く家庭や一般の市民の方々に対しても、生涯学習講座や消費生活相談などを通じて幅広く消費者教育を行っていきたい。

災害対策本部との間での、議員や市民との情報の共有

桂川 将典(市政クラブ)

被災時に災害対策本部が正しく指揮するには、正しい情報を速やかに入手し、「情報の共有」と「集中システム」が必要である。被災直後職員は、市内の担当役割につくが、混乱する現場での情報伝達と共有は困難を極めることが推察される。

10月に視察した熊本市議会で、被災直後は電話や紙媒体より、GPSの位置情報が付加できるスマートフォンの写真付メール等の方が確実であったとの体験談を聞いた。市民・議員・職員から情報を集めるための、スマートフォンの活用を含めた情報システムを構築し、運用訓練を行うべきと考えるが。

防災環境部次長答弁

災害対策本部の重要な役割は、情報の収集、分析、発信である。現在、情報発信は、Lアラートや防災ほっとメールなどを活用している。ご提案のようなシステム構築は情報収集に有効であると考える。今後の防災体制構築の中で、情報共有システムについて検討・研究していきたい。

その他の質問

- 罹災証明書の発行について
- 発災直後の車中泊への対応について
- ペットと避難所運営について
- 災害ボランティアの受け入れ体制について
- 災害ボランティアの処遇について
- 物流システムの外部支援について
- 「災害派遣等従事車両証明書」の発行について



小学校 社会科でのスーパー見学

(仮称)北名古屋清掃工場建設に係る 要望等について

山下 隆義(市政クラブ)

(仮称)北名古屋清掃工場について、二子地区の方に、技術の発達に伴い排気ガス、排水とも人や田畑に悪影響がなく、周辺は現状よりも緑が多くなる事をお話しさせていただいた。解体が始まった現在、周辺の大多数の方は早く完成して落ち着くのを待つと同時に、交通渋滞等の緩和、周辺整備に期待されているところであるが。

- ①二子自治会からの要望書に対する対応について。
- ②都市計画マスタープランにおける訓原地区の見直し、再検討について。
- ③防災計画における風水害時の対応等について。
- ④環境基本計画における工場の運営会社との協定書について。

防災環境部長、建設部長、防災環境部副参事答弁

- ①日照に配慮した工場配置や環境学習施設が設置され、休日等においても地域の方の憩いの場となるよう考慮している。また、余熱を利用した温水プールの整備について、関係者間で協議を進めている。
- ②次期、都市計画マスタープランの策定においては、人口等今日的な課題を踏まえ、農地を含めた総合的・一般的な見直しの検討が必要と考えており、訓原地区の地域別構想についても、その中で、議論・検討していく。
- ③災害時には、地域の方々の一時的避難所として施設内を活用する予定である。北名古屋市、名古屋市、運営会社が連携して危機管理体制の強化に努める。
- ④事前協議時に、事業者に対して生活環境の保全等に関する基準を遵守するよう意見書を提出しており、今後、公害防止協定の締結に向けて協議する。



北名古屋社会福祉協議会



北名古屋清掃工場イメージ図

生活困窮者自立支援事業の拡充について

齊藤 裕美(公明党)

経済的困窮や社会的孤立者への早期対応として、平成27年に生活困窮者自立支援制度が施行された。10月に制度の先進地である熊本市を訪れ、家計相談支援によって生活保護に至らず経済的自立を果たせた事例や、就労に向けた取り組みとして、市内の企業に協力と理解を得て多くの就労支援先が紹介されている事例を伺った。北名古屋市での生活困窮者自立支援制度開始後の実態について。

- ①生活困窮者自立支援制度開始後の相談内容の内訳と世代別の現状について。
- ②就労準備支援事業、家計相談支援事業の今後の対策について。

社会福祉課長答弁

- ①平成27年度、相談件数は87件、相談内訳については生活費に関する相談が半数以上を占めた。このうち生活困窮自立支援事業への申込は30世帯あり、情報収集や提供、関係機関との調整を行った。世代別の現状としては、40歳代までが31件、50歳から64歳までが17件、65歳以上が21件となり、電話による相談など年齢確認が取れなかった方が18件だった。
- ②就労準備支援事業、家計相談支援事業は共に任意事業であり、現在実施はしていない。専門的な助言や指導等を行う事業であるため、今後他市の状況を見ながら、研究していく。



まちの将来、自治体のあり方を決めるのは住民自身

渡邊 麻衣子(日本共産党)

市長が合併については、清須市と豊山町に呼びかけてきたいと表明されたが、枠組みと方針は、行政のトップによる吸収合併の提起というのは、住民は将来このまちはなくなっていくと思いついで、思考停止になりかねないほどの重要な問題。地域の未来、自治体のあり方を決めるのは市民であり、市民の積極的な参画が大切だと考える。

合併検討についての急速な動きや過熱気味な報道だけでなく、正確な情報を市民に提供し、市民の主導で決めていく市の姿勢が求められているが、市長の見解は。

市長答弁

2市1町それぞれの事情があり、名古屋市の考えも聞いていかなければならない問題ではあるが、北名古屋市だけの合併では、地域の特性や合併の効果も限定的になってしまうため、近隣市町と歩調を合わせて検討していく。

今回の合併の検討は国策として進められた平成の大合併とは違うため、市民の意向で動くことが大前提である。先日の市民意識調査の結果について、現時点では検討を進めることに同意を得たと受け止めており、今後は、行政として民意を大切に、正確な情報提供に努めていく。

その他の質問

- 合併に関するアンケートをどう認識するか
- 10周年記念事業を今後のまちづくりにつなげて

市独自でのクラウドファンディングの活用について

上野 雅美(市民民進クラブ)

クラウドファンディングとは、インターネットを通じて不特定多数の方から小口出資で資金提供を呼びかけ資金調達をする仕組みで、地方活性化を促すツールとして期待され、多くの地方自治体において活用が広がっている。

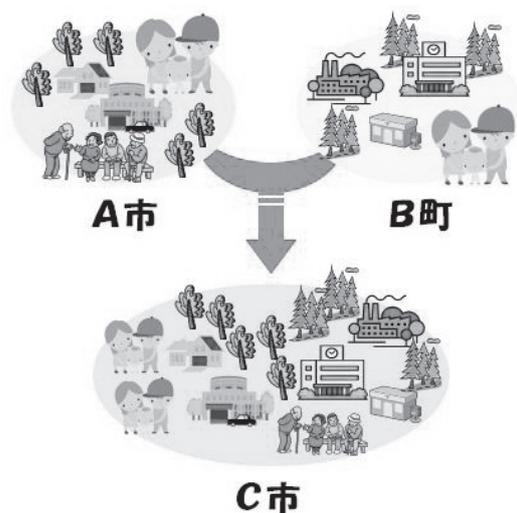
本市においても地方創生の観点や、資金調達の手段として活用するべきと考える。本市におけるクラウドファンディングの活用として、プロジェクトの立案や運営についての今後の取り組みは。また、市内事業所や市民活動団体等に対するクラウドファンディングへの支援についての考えは。

財務部次長答弁

基本的に、行政活動を行っていくための財源については、税金等で賄うことが原則だが、厳しい財源状況においては、クラウドファンディングの活用も自主財源を確保するための手段の一つと考える。本市の事業において導入するのであれば、寄附金控除及び記念品の贈呈があることにより賛同が得られやすい、ふるさと納税制度を活用した方式を検討していきたい。また本年度、市制10周年記念事業として「おめでとう10寄附金」により記念事業を展開した成果を生かし、事業を精査しクラウドファンディングにマッチするものがあれば寄附を募り展開していきたい。

その他の質問

- 市内の団体等に対する支援について



新公会計制度の並行的な本格導入に向けて

阿部 武史(無会派)

- ①財政担当の部局の立場から、新公会計制度の対応について、過去数年の流れを踏まえた今後の取り組みや専門職員の配置等についてどう考えるか。
- ②公共施設等総合管理計画を進める上の課題は。
- ③(仮称)北名古屋市公共施設等総合管理基金は、財源を特定目的化することで、いたずらな流用ができない効果的なものだと考えるが、現段階の判断での基金創設に対する所見は。

財務部長答弁

- ①「総務省方式改定モデル」により財務4表を作成し、普通会計、特別会計、広域連合や一部事務組合等を含めた連結ベースを公表している。今後も地方公会計による財務諸表の公表方法を工夫していく。財務書類を作成するには職員の養成が必要であるため継続した人材育成に取り組んでいく。
- ②老朽化が進み、大量の施設更新等が必要になるため予算確保が課題であり、施設の価値や状態が見える化し、優先順位づけが必要である。
- ③新たに基金を創設するか、現在の「公共施設建設整備基金」を拡充するか、基金を有効に活用できる仕組みの構築を検討すべきと考える。

その他の質問

- 正論だけで推し進めない公共施設の統廃合について
- 固定資産台帳の整備について
- 財源確保にむけ「できるところ」からの取り組みを



老朽化が進む施設

平成29年 第1回 定例会の予定

2月23日	本会議(初日)	【請願書・陳情書の提出について】 第1回定例会の審査対象となる請願書・陳情書の提出期限は、2月14日(火)の午後5時(予定)です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
3月6日	本会議(一般質問)	
3月7日	本会議予備日	
3月8日	予算決算常任委員会	
3月9日	予算決算常任委員会	
3月10日	福祉教育常任委員会	
3月14日	建設常任委員会	
3月15日	総務常任委員会	
3月17日	鉄道連続立体交差事業等検討特別委員会	
3月23日	本会議(最終日)	

委員会における

予算決算常任委員会

一般会計補正予算(第3号)について



議員

児童クラブにおいて、現在及び今後過密傾向にある場所は。

師勝西を除いて、現在及び今後ともに、師勝、西春、師勝南が増加傾向にある。



市役所



議員

健康ドーム駐車場の敷地を新たに借りたことで、現在の駐車場不足の緩和になるか。

現在健康ドームの内外で229台あるが、今回借りることで81台分増える。多少の緩和にはなると考える。



市役所

福祉教育常任委員会



長瀬委員長



上野副委員長



牧野委員



沢田委員



桂川委員



大原委員



間宮委員

議案第99号 北名古屋市児童発達支援事業所の設置及び管理に関する条例の制定について



議員

ひまわり西園はひまわり園に比べて健全者との交流がないため、その機会を作ってほしいとの相談をもらったが、現状と今後は。

ひまわり西園と徳重保育園で、相互に年4回ずつ訪問し交流している。日常的に交流があるひまわり園に比べると頻度は少ない。今後行事等を含めて随時交流できるよう努めたい。



市役所

議案第100号 北名古屋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について



議員

子どもを持つお母さんからの相談も増えてきていると思うが、現在の状況は。

相談は非常に多い。現在児童課には子育てコンシェルジュがいるので、各園を回りながら相談対応等をしている。



市役所

お詫びと訂正

平成28年11月1日発行の議会だよりvol.53にて、記載事項に下記のとおり間違いがありました。お詫びして訂正致します。

P.15 5行目・8行目・10行目

誤

不能欠損

正

不納欠損

P.16 7行目・8行目

審査報告

～主な議案質疑内容を
紹介します～

建設常任委員会



平野委員長



齊藤副委員長



黒川委員



永津委員



渡邊幸子委員



阿部委員



梅村委員

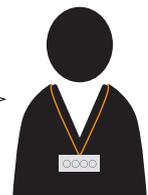
議案第94号 北名古屋衛生組合規約の変更について



議員

温水プールの建設と運営費について、どれ位かかるのか。

場所、規模、どのような施設内容にするかということによって大きく変わってくるところであり、やっとプール建設に向けて合意を得たところである。まだ具体的な総事業費はないのでご理解願いたい。



市役所

総務常任委員会



山下委員長



大野副委員長



神田委員



松田委員



猶木委員



渡邊麻衣子委員

議案第90号 北名古屋市の職員に関する条例の一部改正について



議員

人事院勧告の適用対象は常勤の職員だと思うが、非常勤の方の取り扱いはどうなっているか。

契約等の内容によって異なるが、常勤の方に準ずる非常勤の方については、次年度の更新時に変更している。



市役所



市議会モニター意見箱 ～第4回 定例会～

平成28年度の市議会モニターは8名の方が活躍しています。
ここでは、いただいたご意見を紹介します。

- 議会だよりが、読みやすく、わかり易くなった。
- 議員各位の熱意あふれる議会活動を引き続きお願いしたい。
- 議案説明や質問等、簡潔にされるといい。
- 今回の議会は、意見も活発だったが、反対する議員がいつも同じ。

その他沢山の
貴重なご意見、ご提案を
いただきました。今後の
議会運営に役立てて
いきたいと思えます。



議員自己紹介

もっと身近に! 20名リレー

No.7



現在20名の議員で市議会を運営しています。議会を身近に！を目指し、毎号リレー形式で議員が自己紹介をしていきます。



まつ だ いさお
松 田 功

- 議席番号 / 13
- 市民民進クラブ
- 3期目

- A1.** 歌を歌うこと、空手、スポーツ
A2. 平和は微笑みから始まります
A3. ポプゲルトフ・BandAid (Do They know It's Christmas?)
A4. 地域の発展に向けて挑戦し続けます。よろしく申し上げます!



かん だ かおる
神 田 薫

- 議席番号 / 14
- 市政クラブ
- 3期目

- A1.** 読書 (歴史)
A2. 万物は流転する
A3. 織田信長
A4. 声をよく聞き、時代にあったまちづくり実現に向け努力します。

質問内容 Q1.趣味は? Q2.好きな言葉は? Q3.尊敬する人・好きな芸能人は?
 Q4.市民へメッセージを!

議長賞紹介

平成28年度北名古屋市青少年健全育成大会の議長賞が決まりました!

「断ります」
 自分で選ぼう
 進む道

【標語の部】
 西春中学校 3年 中村 光希さん



【ポスターの部】
 訓原中学校 1年 西川 祥穂さん

編集後記

北名古屋市になって10年が経過し、同様に本市議会も10年という月日が経過しました。時代の流れに合わせ、様々な改革を進める中で、『変化を恐れずその足を止めないこと』『議員や役職が変わっても改革の流れや検討内容を引き継いでいくこと』がとても重要だと思います。改革の中身によっては、検討に数年がかかるものもありますが、常に前を向き変わり続けていきたいと考えますので、今後とも市議会に対しご理解とご協力をお願いいたします。

